(Nursing Students from Niigata)

コロナ禍での各大学の取り組みを紹介します！

新潟県立看護大学 2年 佐藤俊輔

今年は新型コロナウイルスの蔓延により世界中が多大な影響を受けました。日本においても首都圏をはじめ、日本全土で感染者が発生し、新潟県もその例外ではありませんでした。私たち看護学生は、身近で感染者が発生するなかで自身が感染者、もしくは感染を広げる媒体にならないように身の引き締まる思いで生活をしています。

本校以外の大学におかれましても、コロナ禍でも新一年生をはじめとした学生間交流や、充実した看護実習を行いたいという気持ちは大きく、とても苦悩する一年となっていると思います。今年度の「高等教育コンソーシアムにいがた 看護系大学タスクフォース」では、コロナ禍における各大学の皆さんの学生生活や学習の様子などを共有したいと考えています。そして、看護学生として何ができるかを考え、コロナ禍を乗り越えていきましょう。

★このように実習や講義をしています！

新潟大学看護学専攻 3年 小幡あやめ

実習では例年のように病棟に全員で行くことはできませんが代表の学生が病棟へ行き、患者さんと短時間のお話をさせていただいています。その後学生間で情報を共有し、話し合うことで学びを深め、短時間の患者さんと対面できる貴重な時間をより良いものにするために工夫しています。

新潟大学看護学専攻 3年 中村友紀

前期の授業は自宅でのリモート授業だったので、スケジュールやメールの管理が大変でした。学生間で会って課題の予定などを共有することができないため、課題の内容や提出期限の間違いないように密な連絡・共有が必要不可欠でした。自己管理を徹底し、学生間でこまめに連絡を取り合うことでスケジュール管理することができました。

★私たちはこのように交流しています！

新潟大学

新入生への部活紹介は SNS を活用して、どのようなことを普段行っているのか紹介を行いました！

課題に取り組んでいて、疑問点や悩みがあると、LINE を用いて同級生に相談して、お互いに学び合っています！



2 年生の演習は、同級生と直接話し合って学べる唯一の機会です。様々な道具や器械に初めて触れたり、使用したりして戸惑いと感動の連続です！

同級生と一緒に考え技術習得に向けて協力しながら努力しています！

新潟大学看護学専攻 3 年 中村友紀 2 年 蒲澤知世

新潟青陵大学

サークル紹介は、本学体育館で、学科ごとに参加時間を 6 回に分けて、しっかりと感染症対策をしたうえで対面にて行いました！

1 年生の座席はディスタンスを保てるように、準備の段階で 1 メートルの間隔をあけて椅子を設置し、だれがどこに座ったかも後から確認できるように、椅子に個人の学籍番号のシールを貼りました！



新潟青陵大学看護学部 2 年 曾根優希

ステージ上でマスクやフェイスシールドを着用し 1 メートル以上の間隔をあけて発表するなど工夫して紹介してくれた団体もありました！

長岡崇徳大学



サークル活動はマスク着用で、体育館の窓を常時開放し換気を行い、使用後は消毒を行いました！ガイドラインを設け、サークルを再開したことで 1・2 年生との交流の場となっています！

LINE、メールに加えて、「新しい日常」のコミュニケーションツールになった Zoom です。日常の授業以外にも、友人との雑談をしたりオンラインで誕生日を祝ったりしました！

12 月 14 日に、4 月開催予定だった新入生歓迎会と球技大会を行いました。1・2 年生の交流を深めることができました。



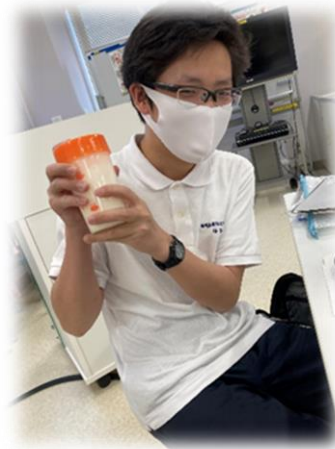
長岡崇徳大学看護学科 2 年 盆子瑞貴



新潟青陵大学では、今まで通りの病院実習が行えず、午前中
のみの病院実習や、ペーパーパシエントを用いて自宅で遠隔
実習をするなどの変更がありました。臨地で実際に患者さんを受
け持たせていただく時間は少なかったですが、遠隔実習だからこ
そ、じっくりと考え、学ぶことができたものも大きかったです。

現在は、各学年を2つのグループに分け、学校での対面授業
と自宅での遠隔授業を併用しています。慣れない環境での学習
ですが、それぞれの目標に向かって頑張っています。

臨地実習を3日間へ短縮して行っていて臨地実
習以外の日は、学内の実習室での演習や自宅か
らオンラインカンファレンスを行っています。受け
持ち患者さんのベッドサイドで学べる時間が短い
分、優先順位をよく考えて情報収集し、看護ケア
の実践を見学しています。学内では臨地実習では
不十分だった看護技術を繰り返し復習・練習して
いますが、もっと患者さんや病棟看護師さんのも
とで医療の実際を学びたい思いがあります。



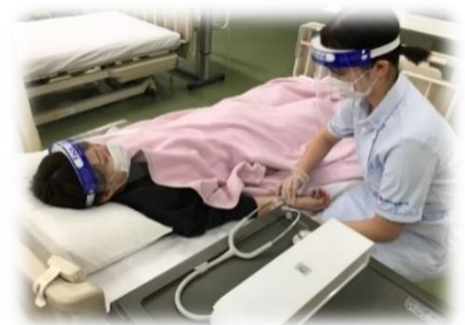
肝硬変の事例に出てくる
アミノレバンを教育用に製
薬会社さんから譲っていた
だき、実際に試飲してみま
した。

フルーツ味のフレーバー
が付いていますが、毎日飲
み続けるとなると大変さが
よく分かりました。



入学式は学生と教員のみで実施できましたが、すぐに大学への
登校は禁止となり、短期間の準備で、リモートの授業が始まりまし
た。最初は戸惑いましたが、徐々に慣れていきました。6 月 22 日
からは対面授業も始まりました。1 年生はフェイスシールドを着用
して演習を行い、7 月には実習病院のご理解のもと基礎看護学実
習Ⅰを行うことができ、貴重な学びとなりました。2 年生は基礎看
護学実習Ⅱのための技術演習を開始しています。

感染症対策として2週間分の健康調査、行動歴チェックを行
い病棟実習に臨みました。面会制限、PPE の正しい着用、手指
消毒などの基礎的な感染症対策によって感染リスクをできるだ
けなくしていると感じました。Zoom による学生カンファレンスで
は今までのやり方とは違い戸惑いましたが変わらず活発な話し
合いを行えました。



新潟医療福祉大学

実習中の学内演習。こんな風に交流しています！

臨地実習では消化器内科へ行き、それぞれ異なる疾患の患者さんを受け持ちました。学内演習では4人グループで「肝硬変の患者さん」の事例に取り組みました。腹部を中心としたフィジカルアセスメントについてディスカッションしています。



新潟医療福祉大学看護学部 3年 椎谷春輝 長谷川友梨 山下真理奈 北村笑

新潟県立看護大学



Zoomで先生方がクラス内で自己紹介をする機会を作ってください、友達づくりへの不安や緊張がなくなりました！

サークルの先輩方が企画してくださったZoomで自己紹介をし合い、縦のつながりを作りました！

新潟県立看護大学看護学科 1年 内藤岳人

〈幹事校あいさつ〉

新潟県立看護大学 大久保明子

世界的なCOVID-19の感染拡大により、令和2年度は予定していた看護系5大学の学生交流企画が中止となりました。学生の皆さんは、感染拡大防止のために思い描いていた学生生活とは異なり、自粛生活を続ける中で多くのストレスを感じていることでしょう。私たちが目指している看護職もまたCOVID-19の感染リスクを抱えながら、懸命に職務を果たしています。今何ができるか、何をすべきかを考えることは、患者さんへの看護ケアを考えることに繋がっているように思います。

コロナ禍での学生生活の工夫や新しい取り組みについての情報共有だけでなく、看護職を目指す中高生の皆さんにも看護系大学の学生たちが頑張っている様子を知っていただけたら幸いです。

NSN通信作成にあたり、看護系5大学の学生及び教員の皆様のご協力に心から感謝申し上げます。

〈編集後記〉

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため今年度は顔を合わせて交流することが出来ませんでした。このニュースレターを通して各大学の取り組みについて共有しぜひ参考にさせていただけたらと思います。

(新潟県立看護大学 2年 穂苅桃花)

〈発行〉

高等教育コンソーシアムにいがた

看護系大学タスクフォース

〒943-0147 新潟県上越市新南町 240 番地

新潟県立看護大学(2020年度幹事校)

看護系大学タスクフォース担当

TEL: 025-526-2811(代)

FAX: 025-526-2815(代)